

事業所名

児童支援事業所 こじか園（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

7年

2月

3日

法人（事業所）理念		みんながつくる みんなでつくる みんな安心・福祉のまち								
支援方針		こども達のいきいき時間を応援し、個別・集団療育において個々に応じた支援、また保護者支援に努める。家庭的な雰囲気の中で個々に寄り添い、目標ある支援。								
営業時間		8時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		0								
本人支援	健康・生活	睡眠・食事・排泄等の基本的な生活のリズムを身につけられるよう支援する。また、身辺面において清潔さや衣服の着脱等、生活に必要な技能の習得を支援する。さまざまな遊びを通して成功体験を重ね、自信へとつなげていく。								
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本的な動きを取り入れた課題を提供し、筋力の維持・強化を図る。視覚・聴覚・触覚等の感覚へ刺激する遊びを取り入れ、感覚の偏りに対する環境調整を行っていく。過敏さに対する環境設定を行っていく。								
	認知・行動	さまざまな感覚を十分活用し認知の特性を踏まえ、こだわりやコミュニケーションの困難性から生ずる行動障がい等の予防に努めながら支援する。								
	言語 コミュニケーション	個々の特性に応じたコミュニケーション能力を活用しながら、自分の考えを伝えたり感情を表出する支援を絵や写真カード・文字等で行う。場面に応じた適切な言語・行動の環境設定を整え、楽しい雰囲気作りに努める。								
	人間関係 社会性	遊びを通して模倣したり見立て遊び・役割分担等でのルールを守ることを理解し、社会性や対人関係の芽生えを支援する。身近な人との信頼関係を徐々に築けるように支援する。グループ活動を通しルールやマナーを学び、集団への参加ができるように支援していく。								
家族支援		子どもの発達状況や特性の理解を共有しながら、相談援助、心理的支援を行う				移行支援		日常生活を送るそれぞれの場所において集団でのルールや支援内容の共有を図る		
地域支援・地域連携		行政（保健師）・園・相談員等との情報共有、併行している場合は他事業所との連携に努め共通支援の方向性を検討していく				職員の質の向上		各研修への参加、フィードバックを基に個別・グループ療育への支援方法の検討や共通理解を図っていく		
主な行事等		こじカフェ（保護者間の交流・茶話会）・お楽しみ会（親子参加）・修了式等を実施								

事業所名

児童発達支援 こじか園（放課後等デイ）

支援プログラム

作成日

7年

2月

3日

法人（事業所）理念		みんながつくる みんなでつくる みんな安心・福祉のまち						
支援方針		こども達のいきいき時間を応援し、個別・集団療育において個々に応じた支援、また保護者支援に努める家庭的な雰囲気の中で個々に寄り添い、目標ある支援						
営業時間		8時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり	なし
		0						
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育て、基本的な生活習慣を整えながら必要な生活リズムが作れるよう支援する。身の回りを清潔にする等の生活の場面での環境の工夫を行いながら、自己の行動・感情を調整し、学びの場が増えるよう支援を行う。						
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢の保持や、運動機能の改善・習得の向上に努める。保有する感覚を十分に活用し、遊びを通してサポートしていく。過敏さを踏まえ、環境設定を行っていく。						
	認知・行動	個々の認知の特性を理解しそれを踏まえた上で必要な情報を取り入ながら組み立て、行動へとつなげていけるよう支援を行う。ものの機能や空間・数の重さ・概念を理解し、成功体験をつみ重ねながら自信へとつなげていく。						
	言語コミュニケーション	障がいの程度や興味・関心に応じて、いろいろなコミュニケーション法を探り必要な基礎的な力を身につけるよう支援する。場面に応じた言動や人との関わり方についてサポートし、自分の思いを表出することができるよう支援する。特性に応じた読み・書きの能力の向上の為の支援を行う。						
	人間関係社会性	環境設定や人との信頼関係を築く為に安心感が持てる関係性作りに努め、徐々に社会性の発達ができるよう支援する。自己肯定感が持てるような声かけを行い、他者からの働きかけを受け止め状況に応じた行動ができるよう支援する。						
家族支援		子どもの発達状況や特性の理解を共有しながら、相談援助、心理的支援を行う		移行支援		日常生活を送るそれぞれの場所において集団でのルールや支援内容の共有を図る		
地域支援・地域連携		学童と併行利用している場合の情報共有・連携。行政・学校・相談員・他事業所等との状況把握、共通支援の検討		職員の質の向上		各研修への参加、フィードバックを基に個別・グループ療育への支援方法の検討や共通理解を図っている。療育後の毎日の振り返りにて児の変化や環境調整の検討を行う。		
主な行事等		こじカフェ（保護者間の交流・茶話会）・お楽しみ会（親子参加）・修了式等を実施。長期休みには買い物学習・水遊び・調理実習・夏祭り等実施						